

地域還元型再生可能エネルギーモデル早期確立事業

【1, 000百万円】

対策のポイント

地域主導で再生可能エネルギーを供給する取組を推進し、そのメリットを地域に還元させることを通じて、地域の農林漁業の発展を促進します。

<背景/課題>

- ・地域の資源を活用した再生可能エネルギーの導入を図ることは、そのメリットが地域に還元されることを通じて地域活性化に寄与することが期待されます。
- ・農山漁村に豊富に存在する資源を活用した再生可能エネルギーを最大限活用することにより、地域の農林漁業の発展を促進し、農山漁村の活性化につなげていくことが重要です。

政策目標

再生可能エネルギーを活用して地域の農林漁業の発展を図る取組を5年後に全国100地区実現

<主な内容>

地域還元型再生可能エネルギーモデル早期確立事業

1, 000百万円

農林漁業者等が参画し、農山漁村の資源を活用して行う再生可能エネルギー発電事業で得られた収入を地域の農林漁業の発展に活用するモデル的な取組の構築への支援を行います。

【具体的内容】

- ・国の補助金を受けた基金から、モデル的な取組に必要な発電施設の整備に必要な資金を助成
- ・毎年度、売電収入の5%以上を地域の農林漁業の発展に貢献する取組に活用
- ・助成金相当額を法定耐用年数で除した額を、毎年度、基金に納付
(納付額の累計が助成金相当額に達した時点で納付は終了)

補助率：定額
事業実施主体：民間団体

お問い合わせ先：

食料産業局再生可能エネルギーグループ (03-6744-1507 (直))

地域還元型再生可能エネルギーモデル早期確立事業

【1,000百万円】

地域の資源を活用した再生可能エネルギーの導入により
農山漁村を活性化します。

【事業内容】

農林漁業者等が参画し、地域の資源を活用して行う再生可能エネルギー発電事業で得られた収入を地域の農林漁業の発展に活用するモデル的な取組の構築を支援します。

補助率: 定額

事業実施主体: 民間団体

採択予定地区数: 3地区



○ 再生可能エネルギー発電(小水力、風力、太陽光等)による売電収益の地域還元モデル作りを支援します。(※本事業では木質バイオマス発電は対象となりません。)

○ 地域の農林漁業者や団体による取組が対象です。

＜地域還元の取組の例＞

- ・ 耕作放棄地の草刈り、抜根、整地、土壌改良等を行い、農業生産を再開
- ・ 間伐、枝打ち、下刈り等地域の森林の手入れを実施
- ・ 農産加工品の新製品の試作 等

○ 一連の取組のノウハウを広く公開していただき、全国各地のリーディングケースとなっていただきます。

**再生可能エネルギーによる農山漁村の活性化のモデルになる
意欲のある方々への支援です。**